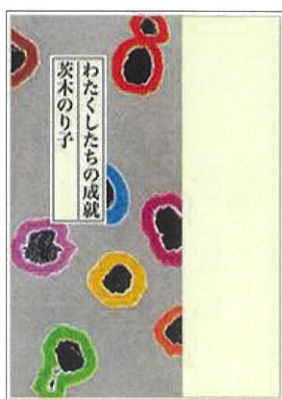
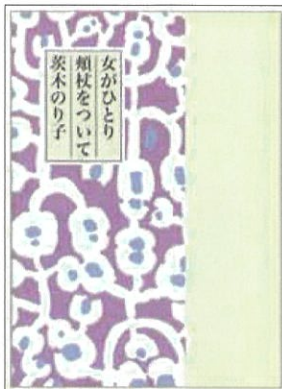


茨木のり子の詩集を作る

編集



講師 田中 和雄さん
(出版社 童話屋 編集者)

会社勤めをやめ、
幼い頃からやりたかった「本屋さん」になろう！
と決めたのが42歳。
絵本と詩集専門の「童話屋書店」をつくり、
これまで二百冊近い本を出版された
田中和雄さん。

茨木のり子の詩集づくりの
きっかけは？
その魅力は？
書き手と読み手を結ぶ
編集者の思いを語って
いただきます。

田中さんご夫妻は茨木さんと
親しいお付き合いをされて
いました。
茨木さんのエピソードも
きくと
聴くことができると思います。
皆様のご来場を
お待ちしております！

復刻



2023年 7月15日(土) 14時～16時
柳沢公民館視聴覚室 (西武新宿線西武柳沢駅南口徒歩1分)

定員 74人 (要事前申込 7月2日10時より)

連絡先 柳田 Tel 042-461-3246

参加費 資料・広報代 100円

主催 茨木のり子の家を残したい会・西東京市公民館

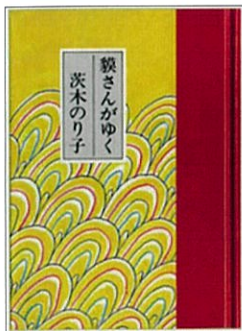
田中和雄さん プロフィール

出版社 童話屋 編集者（創業者）

1935 年東京本郷生。小さいときから本屋になりたかった。1977 年東京青山に童話屋書店開店。子ども図書館を全国に 16 館設置。1980 年安野光雅の絵本で出版創始。「葉っぱのフレディ」「のはらうた」「ポケット詩集」「日本国憲法」「あたらしい憲法のはなし」など出版。小学校で「詩の授業」講演「子どものときの戦争体験」など。自著に「自分におどろく」。

田中さんが手がけた書籍の一部

■評伝 茨木のり子著 田中和雄編集



獏さんがゆく



個人のたたかい
金子光晴の詩と真実



君死にたもうことなかれ
与謝野晶子の真実の母性



智恵子と生きた
高村光太郎の生涯

■編書



ポケット詩集



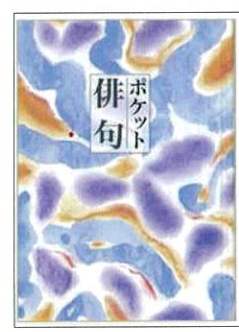
ポケット詩集 II



ポケット詩集 III



ポケット詩集 IV



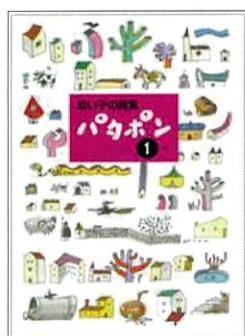
ポケット俳句

■著書

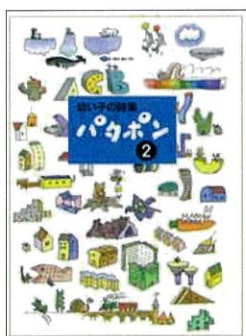
■その他編集作品



詞華集
生きていて
ほしいんです



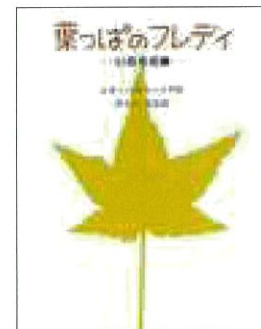
幼い子の詩集



幼い子の詩集



自分におどろく



葉っぱのフレディ
いのちの旅

▼▲▼▲▼▲ お知らせ ▼▲▼▲▼▲

茨木のり子の家を残したい会主催 柳沢公民館ロビー展示「茨木のり子～絵にしてみれば」

7月10日（月）13時～7月16日（日）16時（公民館開館時間9時～22時）無料

茨木さんの詩からインスピレーションを受けて生れた絵と茨木さんの写真パネル等を展示します。